

2月5日はニコニコの語呂から「笑顔の日」だそうです。笑顔は体の免疫力がアップしたり、リラックス効果があったりと健康のためにもとても大切だそうです。たくさん笑って心身ともに毎日元気に過ごしましょう！

☆嘔吐での欠席が相次いでいます。感染性的の場合もありますので、登園について必ず医師に確認しましょう。

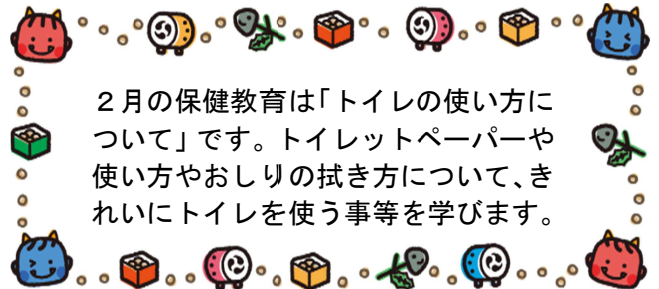
☆保育所では、先月水ぼうそうにかかったお子さんがいました。水ぼうそうは登園停止になる感染症です。疑わしい症状が見られた時は受診するようにしましょう。

☆鼻水・咳が出ている子が多くいます。症状が悪化すると、副鼻腔炎や中耳炎を起こす事があります。早めに受診するようにしましょう。

☆県内で新型コロナウイルスが猛威を振るっています。保育所では検温や施設内の消毒、手洗いの徹底等、様々な感染予防対策を行っています。お子さんの体調が悪そうな時は、高熱でなくても保健室で様子を見たり、早めにご家庭に連絡を入れさせていただく等の対応を取らせていただいております。ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

水ぼうそうに気をつけましょう！

- 潜伏期間 2～3週間
- 出始めは虫刺されによく似ています。
- 赤い発疹が1～2日で水ぼうそうになり、かゆみが出てきます。
- 水ぼうそうが乾いて、かさぶたになります。
- 熱が出る事もあります。
- 水ぼうそうは学校保健法で「全ての発疹がかさぶたになるまでは登園停止」と決まっています。



2月の保健教育は「トイレの使い方について」です。トイレトペーパーや使い方やおしりの拭き方について、きれいにトイレを使う事等を学びます。

感染性胃腸炎に気をつけましょう！

	ノロウイルス感染症	ロタウイルス感染症
主な症状	嘔吐・吐き気・下痢・腹痛等 突然の嘔吐から始まる事が多い。 発熱は軽度。 どっちも感染力が強い	米のとぎ汁のような白い下痢便 や嘔吐を繰り返すのが特徴。 発熱や腹痛、腹部の不快感等
流行時期	11月～2月頃がピーク	3月～5月にかけて増加
注意すべき年齢	年齢問わずかかります。小さなお子さんや高齢者は嘔吐物による窒息に注意しましょう。	0～6歳の乳幼児がかかりやすく、重症化しやすい。

もし、感染してしまったら？

- ☆ 下痢や嘔吐が続くので、脱水症状にならないように水分補給をこまめに行いましょう。
- ☆ 勝手な判断で下痢止めの薬を使うと、回復を遅らせる事もあります。必ず医師の指示に従いましょう。

こんな時は急いで病院へ！

- ☆ 意識状態が悪い時
- ☆ けいれんなど、合併症が疑われる時
- ☆ 脱水症状がひどい時

脱水症状のサイン

- おしっこの回数や量が減る
- 皮膚や唇が乾燥している
- ぐったりしている など

